

職員からの Message

若手職員の声 裁判所事務官

My Pride

人が人生に向き合う場を
支える一員であること

高松高等裁判所 裁判所事務官

天野 和奏 (R5採用)

出身学部 法律系学部



就職先として裁判所を選んだのはなぜですか。

裁判所を利用する方の人生に関わるという大きな責任とやりがい、家庭と両立しやすい職場環境、大学で得た知識や経験を活かせること、これらを兼ね備えていたのが裁判所だったからです。

採用試験に向けて、どのような勉強をどのようなスケジュールで取り組みましたか。

大学2年生の冬に勉強を始め、夏まで数的処理・

憲法・民法に集中、年内に行政法・経済原論・文章理解を、年明けからその他科目を加えて知識を固めました。問題集等を最後まで繰り返し解き、4月には裁判所の過去問も解きました。

これからの目標を教えてください。

人や仕事に真っ直ぐに向き合う姿勢、そして笑顔と気遣いを忘れず、自ら考えて行動する芯のある職員になりたいと思っています。また、今は書記官任官が目の中の目標なので、試験へ向けて日々勉強に励んでいます。